

グリーン四国

No.1274
2026年
5月号

令和8年度四国森林管理局の 重点取組事項を公表

【詳細は2頁】



四国の山写真・動画コンテスト
「四国の山々の風景」部門
寄り添う木々

目次

「令和8年度四国森林管理局の重点取組事項」を公表	2
春の「緑の募金」街頭募金活動 ～豊かな森を未来へ～	4
子供たちが「みどりのぼきん」にご協力を」と呼びかけ	4
「令和8年度 梶原令和の森林づくり（植樹）」への参加	5
「滑床溪谷」山開きに併せてかんたん木工教室を開催	6
着任あいさつ 総務企画部長 山本 満久	7
着任あいさつ 計画保全部長 徳留 善幸	8
新規採用者の紹介	9



四国山の日

四国森林管理局

高知市丸ノ内1丁目3-30
TEL 088-821-2052
HP <https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>
E-mail shikoku_soumu@maff.go.jp

「令和8年度四国森林管理局の重点取組事項」を公表

〈局企画調整課〉

4月13日、「令和8年度四国森林管理局の重点取組事項」を公表しました。

(<https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/press/kikaku/260413.html>)



四国森林管理局
重点取組事項

国有林野の管理経営に関する基本計画（令和5年12月策定）では、国有林野の公益重視の管理経営を一層推進するとともに、その組織・技術力・資源を活用して、森林・林業施策全体の推進に貢献することとしています。

これを踏まえ、四国森林管理局においては、四国の国有林の管理経営の取組について知っていただくことを目的に、毎年度「重点取組事項」を作成しております。

令和8年度は、**I. 施業効率化・生産性向上に向けた取組の推進**、**II. 地域に貢献する国有林**、**III. 公益重視の管理経営の一層の推進**の3つを柱として業務に取り組むこととしています。

取組の柱 I

施業効率化・生産性向上に向けた取組の推進

再造林の省力化・低コスト化に資する、低密度植栽や下刈り回数の削減、伐採と造林の一貫作業システムの推進等に取り組めます。

また、森林資源量調査等の各種業務の効率化に向けて、地上型レーザスキャナやGNSS測量などによるデジタルデータの活用や、ドローンの活用等を推進します。



低密度植栽試験地（立割不寒冬山試験地(嶺北署)）



地上型3Dレーザスキャナによる森林資源量調査

取組の柱 II

地域に貢献する国有林

森林整備や治山対策等の計画的な実施、保安林の適切な管理や山地災害等発生時の迅速かつ適切な対応による安全・安心な暮らしの実現、地域の森林・林業を担う人材の育成の取組、森林とのふれあいの場の提供、木材の安定供給などを通じて、地域に広く貢献します。



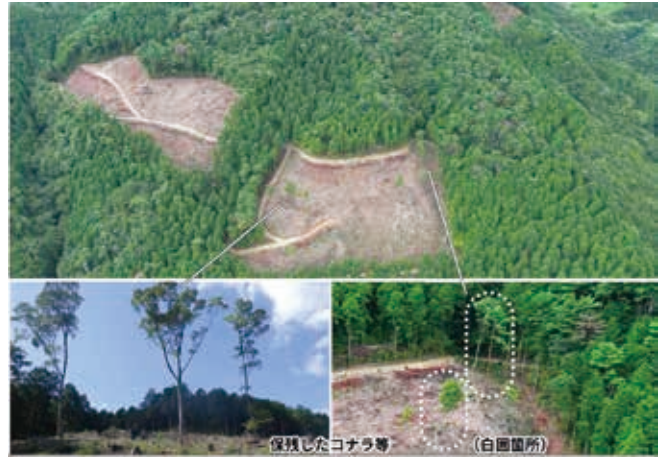
復旧治山工事



森林環境教育



ドローンによる情報収集訓練



保持林業（天然木の保残）



ノウサギの生態調査

取組の柱Ⅲ

公益重視の管理経営の一層の推進

森林の機能類型に応じた計画的な管理経営、多様で健全な森林づくり、生物多様性の保全などを通じて、森林の公益重視の管理経営の一層の推進を図ります。

シカ捕獲事業やノウサギの生態把握、被害対策手法の検証など、獣害被害対策を推進します。

四国森林管理局は、今回整理した重点取組事項に基づき、令和8年度においても引き続き取組を進めてまいります。

なお、令和8年度の四国森林管理局の主な事業量は下表のとおりです。

主要事業量（県別）

		徳島県	香川県	愛媛県	高知県	計
伐採量 (収穫量)	主伐	64千㎡ (45千㎡)	29千㎡ (33千㎡)	160千㎡ (125千㎡)	726千㎡ (556千㎡)	979千㎡ (759千㎡)
	間伐	16千㎡ (12千㎡)	3千㎡ (5千㎡)	83千㎡ (78千㎡)	218千㎡ (249千㎡)	320千㎡ (343千㎡)
木材供給量 (分荷含まない)	製品 (丸太)	7千㎡ (7千㎡)	4千㎡ (4千㎡)	53千㎡ (53千㎡)	150千㎡ (150千㎡)	214千㎡ (214千㎡)
	立木	19千㎡ (18千㎡)	12千㎡ (11千㎡)	41千㎡ (32千㎡)	169千㎡ (180千㎡)	241千㎡ (241千㎡)
森林整備	植栽 (新植)	11ha (8ha)	31ha (20ha)	32ha (29ha)	145ha (140ha)	218ha (187ha)
	下刈り	0ha (0ha)	66ha (59ha)	92ha (80ha)	449ha (500ha)	606ha (639ha)
	間伐	59ha (84ha)	26ha (37ha)	540ha (637ha)	1,234ha (1,743ha)	1,859ha (2,501ha)
林道整備	新設	0m (0m)	0m (0m)	0m (280m)	411m (140m)	411m (420m)
治山事業	国有林野内 直轄治山	5か所 (3か所)	3か所 (2か所)	4か所 (3か所)	18か所 (24か所)	30か所 (32か所)
	民有林野内 直轄治山	6か所 (6か所)	-	-	18か所 (19か所)	24か所 (25か所)
	計	11か所 (9か所)	3か所 (2か所)	4か所 (3か所)	36か所 (43か所)	54か所 (57か所)

注1) 事業量は、令和8年度当初予定の事業量で、令和7年度からの繰越事業量を含む。
()内は令和7年度当初予定の事業量で、令和6年度からの繰越事業量を含む。

注2) 各事業量は四捨五入により計が一致しない場合がある。

春の「緑の募金」街頭募金活動 ～豊かな森を未来へ～

〈局技術普及課〉

4月19日、春の暖かな陽気の中、公益社団法人高知県森と緑の会主催による春の「緑の募金」街頭募金活動が、高知市帯屋町商店街一帯で行われました。

出発式では、まず高知県森と緑の会理事長の挨拶があり、森林を守る大切さや緑の募金活動への協力を呼びかけられました。また、令和10年に高知県で行われる全国植樹祭に向けた取組や、子どもたちの森林環境教育にも力を入れているとのお話がありました。

続いて当局の田中局長からの祝辞では、日頃の森林整備や木材利用の取組に対する感謝を述べ、森林が暮らしや地球環境を支える重要な資源であること、また緑の募金などを通じて、県民一人ひとりが森林づくりに参加してほしいと呼びかけられました。



その後は、中央公園北口とひろめ市場前の2か所に分かれ、緑の少年団やボランティアの皆さんと一緒にチラシを配布し、森林資源を守り育てていくための募金の呼びかけを行いました。

募金にご協力いただいた方々には、緑の羽根と花の種をお渡しし、穏やかな雰囲気の中で活動することができました。また、多くの方々とふれあいを通じて、森林と私たちの暮らしとのつながりを改めて考える機会となりました。

皆様からお寄せいただいた募金は、森林整備や緑化の推進、子どもたちへの森林環境教育などに活用されます。豊かな森林資源が子どもたちの未来へと受け継がれていくよう願います。



子供たちが「“みどりのぼきん”にご協力を」と呼びかけ

〈愛媛森林管理署〉

4月19日に、愛媛県松山市一番町（大街道アーケード入口）及び松山市駅にて、公益財団法人愛媛の森林基金主催の「緑の募金にかかる春の街頭募金活動」が実施され、署長ほか職員2名で参加しました。

当日は、小雨が降り始める中、松山城などの観光に訪れる海外の方や、買い物に訪れる市民の方にボーイスカウト愛媛県連盟及びガールスカウト愛媛県連盟の皆さんと、花やハーブの種に加え緑の羽根、日本造園建設業協会愛媛県支部の提供によるパンジーなどの花の苗を配布しました。

なかなか立ち止まってくださる人が少ない中、天真爛漫な子供たちの「みどりのぼきん」にご協力をよろしくお願いします」という元気な声がアーケードに響き渡り、海外からの観光客もわざわざバックパックから財布を取りだしたり、ポケットのコインを募金していただきました。

当署は、愛媛県や松山市などと例年本イベントに参加しており、参加した職員自らも募金をしながら国民参加の森林づくりを支援し、森林整備や緑化を推進するための“緑の募金”にわずかばかりでも貢献できたのではと考えています。



「令和8年度 梶原令和の森林づくり（植樹）」への参加

〈四万十森林管理署〉

4月29日、高知県高岡郡梶原町三嶋地区の民有林において、「梶原令和の森林づくり」と題して植樹活動が行われました。

本植樹活動は、令和3年度より、「人が森林に入り、本来の森林の恵みを享受するとともに、森林の構成員としての視点を取り戻しながら、日本の森林再生に取り組む」ことをコンセプトとして、今回で6回目の開催となります。

当日は、五月晴れの空の下、総勢153名（うち、スタッフ23名）が参加し、四国森林管理局及び四万十森林管理署からは宮崎技術普及課長をはじめ12名が参加しました。

開会式では、主催者である「梶原町森林づくり会議」の土釜清会長及び高橋基文梶原町長の挨拶に続き、来賓を代表し四万十署の尾木署長より、国有林野事業へのご理解・ご協力への感謝と梶原町の森林を通じた取組が広がっていることについて挨拶いたしました。

今回の植樹は、参加者を植栽地の4区画に割振り、それぞれの区画でスタッフから苗木を受け取り、一般参加者はサポートを受けながら植樹を行うといった方法で実施されました。



苗木の固定作業

また今回の植樹では、梶原町内で子どもたちが拾ったどんぐりをKIRecub（-きりかぶ-苗木園）が育苗した「クヌギ」、「コナラ」、「ヤマザクラ」、「ヤマモミジ」、「ウリハダカエデ」など9種類の広葉樹を606本（うち、記念植樹用6本）植栽しました。



傾斜地の植樹作業

さわやかな空の下、傾斜が急な場所もありましたが、協力してスムーズに気持ちよく植樹を行うことができました。

参加者からは、「気持ちの良い空の下作業ができてよかった」、「植樹した場所の将来の風景が楽しみ」といった感想がありました。

当署としましても引き続きこのような森林づくり（植樹）等を通じて、地元の方達と触れ合える取組に積極的に参加していきたいと考えています。



「滑床溪谷」 山開きに併せてかんたん木工教室を開催

〈四万十川森林ふれあい推進センター〉

概要

宇和島市と松野町にまたがる愛媛森林管理署管内滑床山国有林の足摺宇和海国立公園「滑床溪谷」で、4月21日、松野町などが主催する山開きの式典があり、両市町の関係者や地元住民ら約70人がゴールデンウィークを前に入山者らの安全と観光振興を、鮮やかな新緑に囲まれた「森の国発祥の碑」前で祈願しました。



山開きの様子

また、松野町内2小学校の4年生児童で構成される森の国緑の少年団21名の中から、代表児童がアマゴの稚魚約100匹を四万十川の原流の一つである目黒川に放流しました。

かんたん木工教室

今年も、滑床ビジターセンター万年荘の屋外テラスに松野町ふるさと創生課が長机や椅子を配置してくださり、国立公園を管轄する環境省土佐清水自然保護官事務所の飯田映美さんと萩野新子さんにも参加していただき、森の国緑の少年団の児童を対象に「木いホルダー」作りをしました。活動時間が30分と短いことから、短時間で地元の木に親しんでもらうため、当センター職員が作った木材キットは、滑床溪谷近くの目黒山国有林などで採取したミズメ、ヒメシャラ、ヤマザクラの小枝、四万十川源流の不入山国有林のクロモジなどの小枝をし

ばらく自然乾燥させた後、ノコギリで適当な長さに切って、ニスを塗って仕上げ、キーホルダーやストラップなどを準備しました。

児童達は、この中から好きなキットを選んで、動眼（動く目玉）や木片を付けたり、シールを貼ったり、ヒモを付けたりして思い思いに飾り付けをして完成させていました。

なお、活動の様子は、愛媛県のTBS系列局あいテレビでも当日の夕方に放送されました。



冒頭挨拶の様子



かんたん木工教室の様子

おわりに

当センターでは、この滑床の自然のすばらしさを、地元の児童に森林環境教育を通じて引き続き伝えていきます。また、利用者には安全で快適に利用してもらえよう巡視等も続けたいと考えています。

着任あいさつ

総務企画部長 **山本 満久**



この度、4月1日付け人事異動で総務企画部長を拝命しました山本です。高知県には本庁勤務時に出張で数回訪問したことがありますが、四国森林管理局での勤務は初めてとなります。前任地の関東森林管理局下越森林管理署（新潟県）とは地勢や風土等がだいぶ違うようですので、早くこちらの環境に慣れて、四国局の一員として貢献できるよう取り組んでまいりたいと思います。

さて、私たちが担当している国有林野事業については、令和5年12月に策定された国有林野の管理経営に関する基本計画に基づき事業を展開し、とりわけ「新しい林業」の実現に向けた取組や市町村の森林・林業行政に対する技術支援などが求められているところですが、この使命を果たすためには、職員一人ひとりが課せられた役割を認識しながら、一丸となって取り組んでいくことが重要であると考えています。

一方、それぞれ個人が担当している業務について考えてみると、普段は目の前の締切りなどに追われて、国有林野事業の目指すべき施策にどのように貢献しているのかなど、実感がわからないことも多いのではないかと思います。そこでときには、自分が担当している業務が林野庁で行う施策の目的や政策上のどのよ

うな位置付けにあるか確認しつつ、最終的に組織として目指しているものは同じということなどを意識しながら業務を進めることで、自分の役割が明確となり、モチベーションの維持・向上などにつながるのではないかと考えているところです。

特に私をはじめ総務企画部門に所属している場合は、直接的に国土保全や森林整備等の事業に携わることは少なく、担当業務について林野庁における政策上の位置付けを意識しづらい部分もあるかと思いますが、それぞれの業務を確実に進め、各部署で行っている事業が円滑に回るように取り組むことで、国有林野事業の推進に貢献していくことにつながるものと考えます。

私の立場としては、職員の皆さんが心身ともに健康な状態で気持ち良く能力を発揮できるよう、安全・安心な職場づくりや業務の効率化・簡素化など職場環境を整えるとともに、効果的な情報発信や災害対策などの取組を推進していくことが求められているものと思います。

職員相互で助け合いながら良好な環境を作っていけるよう、風通しのよい明るい職場づくりに努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

着任あいさつ

計画保全部長 **徳留 善幸**



この度、四国森林管理局計画保全部長を拝命しました徳留です。

四国森林管理局及び管内の勤務は初めてではありますが、前職の林野庁治山課山地災害対策室勤務の際は、愛媛森林管理署管内に当時の副大臣の出張の随行として現場に伺うとともに、平成23年の台風6号により被災した奈半利川地区（民直）の現地調査を行った記憶があります。なお、森林管理局勤務の経験は12年ぶりで、いろいろ不慣れな面が多いと思いますが、皆さまご指導方どうぞよろしくお願い致します。

また、せっかく高知、四国に来たのですから、歴史好き等としては、土日や祝日に、坂本龍馬などのゆかりのある地に足を踏み入れるとともに、その土地の美味しいものを食べてみたいと思いますので、四国4県の歴史や美味しいものの情報などを教えていただくと幸いです。

さて、現在、森林・林業基本計画が策定されているところですが、「森林資源の循環利用」「気候変動への対応」「生物多様性の保全」「スマート林業技術の進展」など、森林への多様なニーズに対して、国有林としてどのように応えていき、森林・林業・木材産業の好循環による「森の国・木の街」をどのように実現していくのか、四国局の職員の皆さまと一緒に考え、行動していきたいと考えております。また、国民から安心してまかせていただける国有林を目指して皆さまと一緒に取り組んで参りますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い致します。

新規採用者の紹介

Part. 1

- ① 出身地
- ② 趣味・特技
- ③ 社会人（職員）になったの抱負



計画課 和田 優志 わだ ゆうし

- ① 愛媛県
- ② お笑い鑑賞、バスケットボール
- ③ 生活のリズムを崩さないように、健康に気を付けて、一日一日を過ごす。



森林整備課 宮澤 小春 みやざわ こはる

- ① 長野県
- ② 自然観察
- ③ 分からないことはためらわず人に聞き、早く仕事に慣れたいです。



資源活用課 鈴木 諒 すずき りょう

- ① 東京都
- ② バスケットボール、スポーツ観戦
- ③ 一年目なので、分からないことばかりですが、先輩職員の方々から積極的に学び、可能な限り早く資源活用課の一員として活躍できるよう頑張りたいと思っています。



徳島署 神前 黎 かなぎさ れい

- ① 香川県
- ② 映画鑑賞
- ③ 一生懸命頑張ります。



香川所 山本 庸司 やまもと ようじ

- ① 香川県
- ② 柔道
- ③ 森林・林業の推進に少しでも尽力できるように一生懸命努めていきたいです。



愛媛署 柳田 有希子 やなぎだ ゆきこ

- ① 愛媛県
- ② 体を動かすこと、ヨガ、ストレッチ/速読
- ③ まだまだ未熟者ではありますが、精進してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



愛媛署 近本 捺姫 ちかもと なつき

- ① 愛媛県
- ② 散歩
- ③ 自分から積極的に動いて仕事に取り組みたいです。挨拶と感謝を常に心がけ、日々頑張りたいです。



四万十署 渡部 文貴 わたなべ ふみたか

- ① 徳島県
- ② スノーボード、読書、音楽を聴くこと
- ③ 今年から晴れて社会人となることができました。できることから始めて、できないこともできるようにになりたいと思います。



四万十署 山中 涼央 やまなか りょお

- ① 高知県
- ② 釣り、ラグビー
- ③ 一日も早く仕事を覚え、みなさんの戦力になることです。

新規採用者の紹介

Part. 2

- 1 出身地
- 2 趣味・特技
- 3 社会人（職員）になったの抱負



おきた しゅんのすけ
嶺北署 沖田 瞬乃介

- 1 高知県
- 2 バイクに乗ったり整備をすること
- 3 仕事を一つ一つ覚えて少しでも早くみなさんの力になることです。



おがわ しゅうや
中部署 小川 柊弥

- 1 高知県
- 2 絵を描くこと
- 3 色々とお世話になることあると思いますが、一日でも早く仕事を覚えて役に立てる人材になれるようがんばります。



うなみ ほたか
安芸署 宇波 武尊

- 1 北海道
- 2 昆虫採集
- 3 少しでも早く業務に慣れるため、努力します。



みやざき こうたろう
安芸署 宮崎 孝太郎

- 1 高知県
- 2 読書
- 3 高校で学んだことを活かして、仕事を頑張っていきたいです。



ほそかわ みか
総務課 細川 美花

- 1 香川県
- 2 お笑い、音楽鑑賞
- 3 早く力になれるよう努めますので、よろしくお願ひいたします。



さかもと なるみ
経理課 坂本 成美

- 1 高知県
- 2 体を動かすこと
- 3 公務に携わる者として自覚と責任を持ち周囲に信頼される職員を目指します。



やまもと たかし
計画課 山本 隆史

- 1 岡山県
- 2 カヌー
- 3 これまでの林業、行政での職務経験を活かして、一日も早く業務に貢献できるよう取り組んでいきたいと思っています。



もりた とみ
森林整備課 森田 幸美

- 1 高知県
- 2 ピアノ
- 3 日々、学んでいきたいと考えています。よろしくお願ひいたします。



いけだ たかし
技術普及課 池田 孝

- 1 愛媛県
- 2 ドライブ
- 3 これまでまったく異なる業種で働いていたので、日々勉強して一日でも早く業務を覚えて森林管理局で貢献できるよう努めてまいります。